

①GoTo イベント事業、GoTo 商店街事業(論点シート)

論点1 効果的な事業実施方法となっているか。

- 国独自の事業となっているが、自治体との連携を強化すべき。
- 需要喚起を促進するべく、事業のプロモーション方法を指導する仕組みを検討すべき。(商店街事業)
- 需要喚起だけでなく、イベント主催者に対する支援と組み合わせた施策の検討を行うべき。(イベント事業)

論点2 支援の在り方を再度検討すべき。

- 大規模事業者を支援するだけでなく、小規模事業者に対しても更に支援をしていくべき。
- 支援対象が地域によって偏り、地域間格差が大きくなることが予想されるため、是正する仕組みを検討すべき。
- 予算額が大きく、1件あたりの補助金額も大きいことから振興策を必要としない商店街まで支援対象とならないか、今後の商店街振興施策との在り方の中での位置付けと合わせて検証すべき。(商店街事業)

論点3 成果指標を十分に検討すべき

- 採択された事業者自ら設定した目標を成果指標とすると、甘い目標設定がなされやすいことから、再度検討を行うべき。(商店街事業)
- 採択事業毎に効果指標を設定することは適切と言えず、一定の基準を設ける見直しをすべき。(商店街事業)
- 第三次産業活動指数には細かい指標ごとにばらつきがあり、支援対象を適切に把握できる指標なのか疑問があることから、再度検討を行うべき。(イベント事業)